



m o r i k a

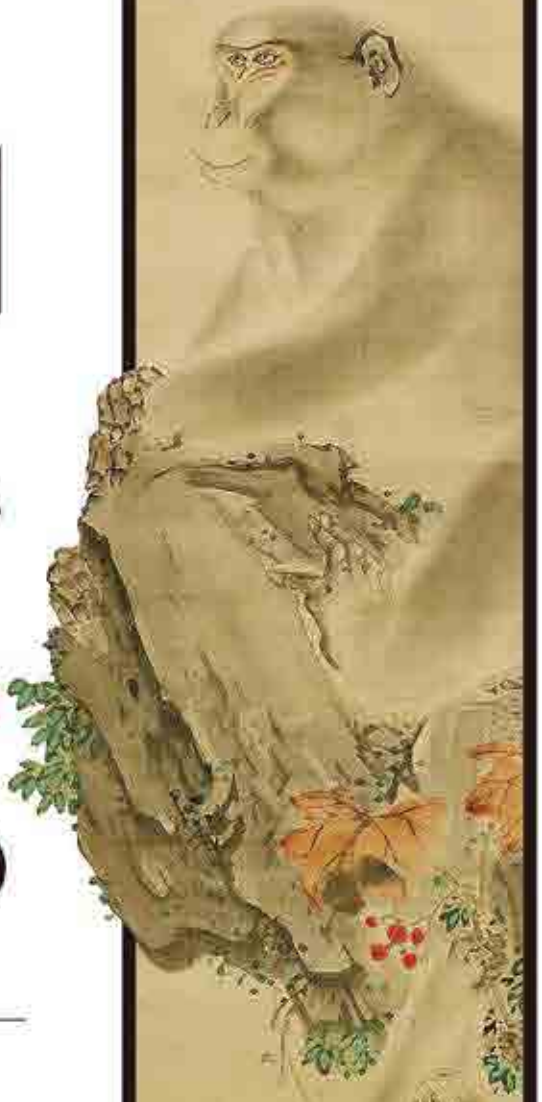
o n i m a l s



アニマルズ



モリオカ



資料のなかの
動物たち

2017 **7/28** (金) **>>** **10/9** (月)

もりおか歴史文化館2階 | 企画展示室

開館時間＝午前9時～午後7時 *入場受付は午後6時30分まで
観覧料＝一般300円、高校生200円、
小・中学生100円、団体(20人以上)は各2割引

* 盛岡市内在住で65歳以上の方、小・中学生のうち盛岡市内住・就学の方は無料
* 障がいをお持ちの方やその介護をされる方(障がい者1人につき1人まで)は無料

| お問い合わせ | もりおか歴史文化館
〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号
TEL.019-681-2100 FAX.019-652-5296
Mail | info@morireki.jp URL | https://www.morireki.jp

もりおか歴史文化館
Morioka History and Culture Museum. 活性化グループ



ANIMALS

アニマルズ × モリオカ



資料のなかの動物たち

洋の東西を問わず、さまざまな形で美術工芸品の中に表現されてきた「動物」。古来、それらの動物たちにはそれぞれ特有の意味が与えられていました。例えば、平和の象徴として描かれるハト、水を象徴し火伏の意味を込めて表されるウサギ、長寿を願って描かれる鶴や亀など。これら重要な意味を持つモチーフとして選ばれたのは、なぜ動物だったのでしょうか。それは人々の生活に、動物たちが深くかかわっていたからに他なりません。

盛岡藩領に暮らす人々も当然例外ではなく、実にさまざまな動物と深い関わりを持って生きてきました。「南部駒」として名高い馬、農耕を助けてくれる牛や、諸大名への贈答にもよく用いられた狩猟用の鷹、野生動物としては現在でも見かける狸や狐、熊、種々の鳥はもちろん、すでに絶滅してしまった狼も、かつての盛岡藩領には生息していたのです。

本展では、ときに人々の助けとして、ときに脅威として盛岡藩の歴史の中に現れる動物たちを、美術工芸品や歴史資料など、彼らが登場する資料と共にご紹介いたします。かつてこの地に生きた動物たちの姿を通して、当時の人々が周囲の動物の存在をどのようにとらえ、関わり、表現してきたのか、その一端を感じていただければ幸いです。

◎関連企画

[1] ギャラリートーク

内容/担当学芸員による企画展示資料解説。
日時/8月13日(日)、10月1日(日) 各日13:30~14:00
会場/当館2階 企画展示室内
定員/なし(当日自由参加)
参加費/展示室入場料が必要

[2] 参加型アートプロジェクト

「ぬり絵でANIMALS」

内容/森を描いた大きなパネルに、思い思いに塗った動物のぬり絵を貼りつけて動物たちでいっぱいの風景を作ります。
日時/企画展会期中 9:00~19:00
会場/当館1階 祭り企画展示室
定員/なし(自由参加)
参加費/無料

[3] れきぶん講座(企画展関連講座)

資料の中の動物たち

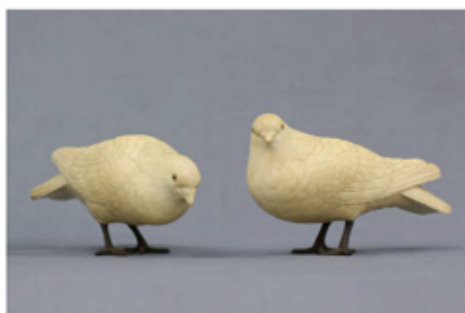
「オオカミ、人馬を喰う〜盛岡藩の狼対策〜」

講師/村上一馬氏(東北歴史博物館)
内容/盛岡藩に生息した狼と、そこに暮らした人々との関係を残された歴史資料から探ります。
日時/8月6日(日) 13:30~15:00
会場/当館1階 研修室
定員/50名(往復はがきによる事前申し込み制)
申込締切/7月16日(日)
参加費/無料

◎講座お申込み方法

往復はがきに ①住所 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤電話番号をご記入の上、もりおか歴史文化館(〒020-0023盛岡市内丸1番50号)宛に郵送。

*定員を超えた場合は抽選となりますので予めご了承ください。
*お申込みが定員に満たなかった場合は受付期間を延長する場合があります。*往復はがきの記入内容に不備があった場合無効となることがありますので予めご了承ください。



象牙彫刻「鳩」



葡萄に栗鼠の図(跡見玉枝筆「日本画手本」より)



馬図(後藤貞行筆「貞行真蹟馬巻」より)



絵本 鷹かみみ(河鍋晩斎筆)



北斎漫画

主催/もりおか歴史文化館 共催/盛岡市、盛岡市教育委員会 協力/盛岡市動物公園 後援/盛岡商工会議所、中津川流域文化施設連盟「NACA」、岩手日報社、読売新聞盛岡支局、朝日新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、河北新報社、盛岡タイムズ社、岩手日日新聞社、デーリー東北新聞社、時事通信社盛岡支局、共同通信社盛岡支局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、岩手ケーブルテレビジョン、ラヂオもりおか、マ・シェリ、情報紙ゆうゆう

もりおか歴史文化館

活性化グループ | Morioka History and Culture Museum

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号
TEL.019-681-2100
<https://www.morireki.jp/>

